

花き栽培汎論

| | | | |
|-----|-------|-------|---|
| 講師名 | 千葉 賢一 | 実務経験等 | 農業改良普及センター・農業研究センターでの普及指導員・専門研究員としての経験を活かし、花きの生産・消費に関する知識を多角的に習得するための講義を担当している。 |
|-----|-------|-------|---|

| 科目区分 | 学科・経営科 | 必修・選択 (必修、自由)区分 | 履修 学年 | 開講 学期 | 標準 時間 | 単位数 |
|------------|--|--------------------|----------|----------|----------|-----|
| 全学科共通・専門科目 | 全学科 | 選択(必修)・D群 | 1 | 通年 | 30 | 2 |
| 使用教科書・副教材 | 講師作成プリント | | | | | |
| 授業の目的 | 花きの生産・消費に関する知識を多角的に習得する。 | | | | | |
| 授業の到達目標 | 切り花(リンドウ、小ギク、トルコギキョウなど)、鉢花(シクラメン、花壇苗など)の基本的な生産技術や販売方法、需要期などについて理解する。 | | | | | |

| 月日 | 学習項目 | 学 習 事 項 | 時間 | 授業 形式 | 備 考 (提出物等) |
|--------|-----------------------|---|----|----------|---------------|
| 4月20日 | 花の種類と分類(1) | 花の種類とその分類を覚える | 2 | 講義 | |
| 6月8日 | 花の種類と分類(2) | 花きセンターの花の館や研修温室等で栽培・展示されている多様な花を実際に見て理解する。 | 2 | 講義 実習 | 場所:花きセンター |
| 6月11日 | 花きの特徴と観賞性 | 花きの形態による分類と観賞性について理解する。 | 2 | 講義 | |
| 9月7日 | 花き生産動向 | 岩手県及び全国における花きの生産動向と消費の現状を理解する。 | 4 | 講義 | |
| 9月8日 | 切り花栽培の特徴 | 切り花栽培の特徴について理解する。 | 2 | 講義 | |
| 10月28日 | ・リンドウの栽培技術 | ・リンドウの基本的な栽培方法を理解する。 | 4 | 講義 | |
| 11月19日 | トルコギキョウの栽培技術 | トルコギキョウの基本的な栽培方法を理解する。 | 2 | 講義 | |
| 11月30日 | 小ギクの栽培技術 | 小ぎくの基本的な栽培方法を理解する。 | 2 | 講義 | |
| 12月17日 | 花きの開花調節技術 | 花きの開花調節技術について理解する。 | 2 | 講義 | |
| 1月7日 | ・鉢物栽培の特徴 ・シクラメンの栽培 | ・鉢物や苗物栽培の特徴について理解する。 ・シクラメンの基本的な栽培方法を理解する。 | 2 | 講義 | |
| 1月21日 | ・花壇苗の栽培技術 ・品質保持技術 | ・花壇苗の基本的な栽培方法を理解する。 ・生産から消費段階における品質保持技術について理解する。 | 2 | 講義 | |
| 2月8日 | ・まとめ | 学習内容のまとめ、補足 | 4 | 講義 | |
| | | 合計 | 30 | 時間 | |

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

前期と後期に試験を実施する。
評価は、筆記試験70%、平常点30%(出席状況、学習態度、小テスト等)として行う。

履修に当たっての留意点等

授業は自作プリントに沿って行い、授業形態は主に板書をして行う。